

前回資料1

○ 就学前教育・保育のあり方に関する基本方針（抜粋）

本市の課題（第3章）	今後の取組の方向性（第4章）
<p>【預かり保育】 保護者ニーズの高まりを受け、平成19年度からは預かり保育を実施し、平成24年度からは生駒幼稚園において、長期休業中も含めた長時間預かり保育を行うなど、保育機能の付加・拡充に努めてきました。</p>	<p>【預かり保育】 少子化が進み、就労形態が多様化するなど子どもたちを取り巻く社会環境の変化により、保育需要が高まり、幼稚園にも長時間の保育が求められるようになりました。</p> <p>【参考】公立幼稚園における預かり保育(保育終了後の14:00～16:00)の状況 平成26年度延べ利用人数 6,976人（公立9園の園児数1,531人） 平成27年度延べ利用人数 6,045人（同園児数1,381人） 平成28年度延べ利用人数 13,216人（同園児数1,277人）※ ※平成28年度から預かり保育の要件（保護者の就労や通院、介護等）を撤廃</p>
	<p>預かり保育の要件を撤廃し子育て支援体制を充実した28年度については、前年度に比べ利用が倍増していることから、潜在的な保護者のニーズは高いものと考えられ、引き続きこの体制で預かり保育を実施し、利用状況を把握します。</p> <p>また、現在は16:00まで(特別な理由がある場合は16:30まで)としている預かり保育の時間について、多様化する保護者ニーズも踏まえ、預かり保育の長時間化(17:00までの延長)及び現在は実施していない水曜日の預かり保育の実施について、モデル実施等の検証を行い、人員体制を整えた上で実施することが望ましいと考えます。</p> <p>さらに、平成24年度から生駒幼稚園で実施している長時間預かり保育(長期休業期間中も預かり保育を実施)についても、保護者の送迎時の駐車場の確保等実施に当たった課題を解消できる幼稚園から実施を検討するなど、預かり保育の通年化についても検討します。</p>